

金融機関における公金取扱手数料等に 関する要請活動

令和5年11月24日(金)

三重県町村会では、令和5年11月24日、金融機関からの公金関連手数料の値上げ(一部有料化)の動きに対し、厳しい財政負担を強いられることから、三重県及び三重県議会に対し、財政措置を講じるよう国への働きかけや、金融機関における公金取扱手数料等の有料化についての協議を行う際に、市町への影響にも配慮した上で慎重に進めるように要請をした。

三重県側からは、服部副知事、佐協会計管理者兼出納局長が参加し、町村会からは西田会長をはじめ、加藤副会長が参加した。

要請活動は西田会長のあいさつから始まり、要望書の手交、写真撮影の後、西田会長からの要望内容の説明があり、服部副知事との意見交換を行った。

また、その後三重県議会を訪問し、中森議長、杉本副議長に対して同要望書を手交し、中森議長との意見交換を行った。



(加藤副会長・服部副知事・西田会長)



(西田会長・中森議長・杉本副議長・加藤副会長)